



報道関係者各位

## エコマークとドイツ・ブルーエンジェル間で、 相互認証(複写機・プリンタなどの画像機器)を開始しました

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局(住所:東京都中央区、理事長:森嶋 昭夫)は、10月14日付でブルーエンジェルを運営するドイツ連邦環境・自然保護・建設・原子力安全省(BMUB:Federal Ministry for the Environment, Nature Conservation, Building and Nuclear Safety)、ドイツ連邦環境庁(UBA:Federal Office for Environment)、ドイツ品質保証・表示協会(RAL gGmbH)と相互認証の認証手順の規則を締結し、相互認証の運用を開始しましたので、お知らせします。

ブルーエンジェルは、1978年に世界で初めて開始されたドイツのタイプI環境ラベルで、ドイツ国内のみならずEU諸国等でも非常に高い認知度があり、世界の環境ラベルにも強い影響力があります。現在、12,000商品以上(1,500社以上)が認証されており、日本の多くのプリンタ、複写機の事業者等も認証を取得しています。

日本とドイツの環境ラベルの運営機関間では、相互認証の実施に向けた最初のステップとして、相互認証の一般的な原則を定めた基本合意書が昨年11月に締結されましたが、今回締結した合意書は、相互認証の認証手順や運用方法等の実務に関する規則を定めたものです。また、これに付随して「複写機」および「プリンタ」分野における共通基準項目も合意され、同日付でエコマーク商品類型 No.155「複写機・プリンタなどの画像機器 Version1」とドイツブルーエンジェル RAL-UZ171「Office Equipment with Printing Function (Printers, Copiers, Multifunction Devices)」基準において、相互認証の運用が正式に開始されました。

今後、日本の複写機、プリンタ事業者による相互認証の活用が期待されます。



ブルーエンジェル



エコマーク

【写真】 日本エコマークとブルーエンジェル相互認証協定の調印式の様子  
(2015年10月14日ドイツ・ベルリン)

エコマークの相互認証の取組みは、<http://www.ecomark.jp/about/mutual/> からご覧いただけます。

以上

<本件に関するお問い合わせ> 公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 普及・国際協力課  
Tel: 03-5643-6255 E-mail: [info@ecomark.jp](mailto:info@ecomark.jp)

<エコマークについて>

国際標準化機構の規格ISO14024「タイプI環境ラベル制度」に基づく認定制度で、1989年に創設され(公財)日本環境協会が運営しています。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。

エコマーク事務局ウェブサイトでは、最新情報を随時アップしています。URL: <http://www.ecomark.jp/>